



(証券コード 6087)

アナリスト・機関投資家向け 決算説明会資料 (2019年9月期第2四半期)

2019年5月22日



株式会社アビスト

〒181-0013 東京都三鷹市下連雀三丁目36番1号 トリコナ5階
TEL0422-26-5962 URL <https://www.abist.co.jp>

I

業績の状況(2019年9月期第2四半期)

II

今後の成長戦略

III

株主還元方針及び株式の状況等

IV

会社概要及び事業内容

2019年9月期第2四半期は増収減益

第14期2019年9月期第2四半期(実績)

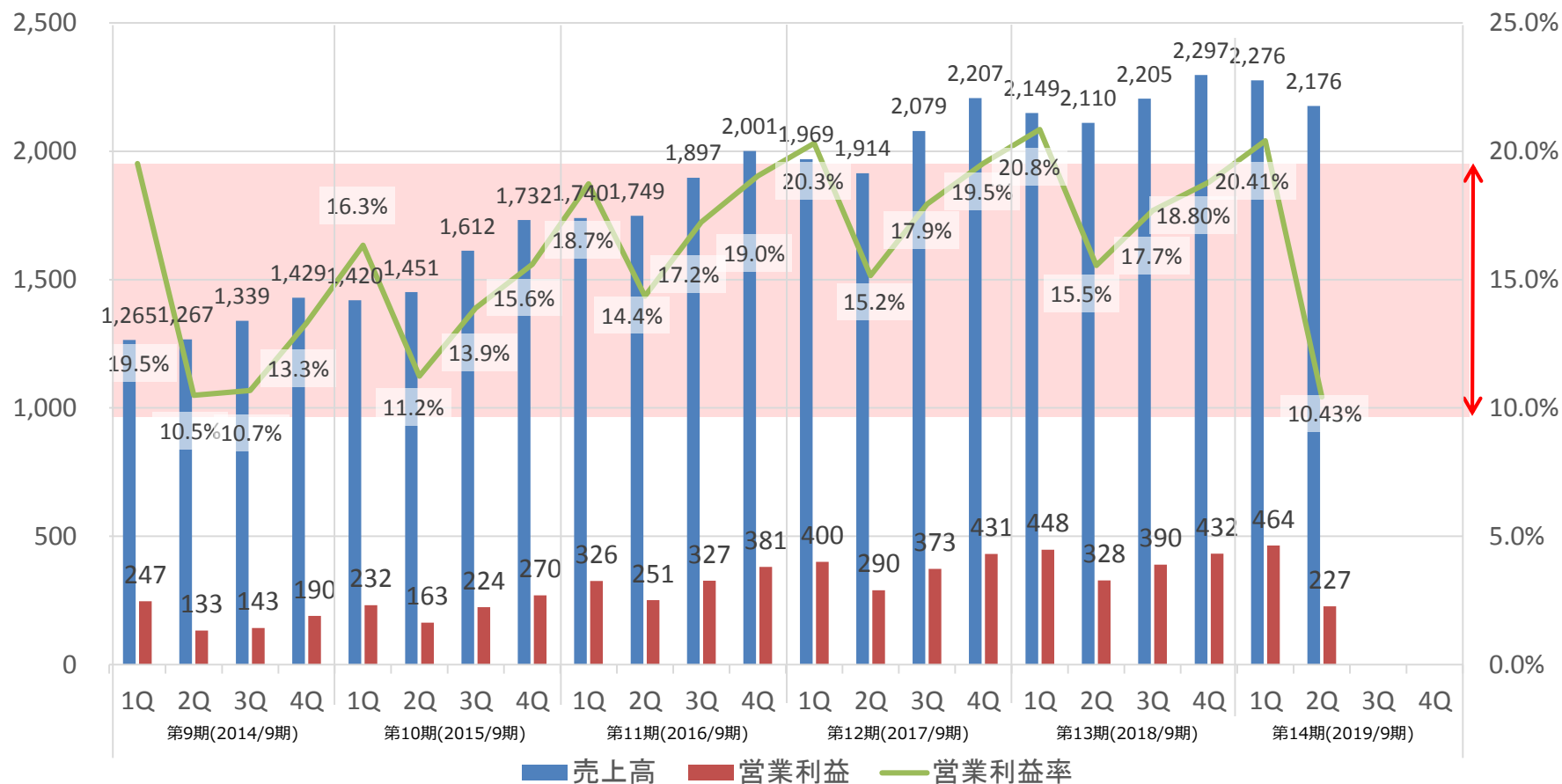
【連結】	2018年9月期 第2四半期 (百万円)	2019年9月期 第2四半期 (百万円)	対前年 増減率 (%)	対通期計画 達成率 (%)	2018年9月期 通期 実績 (百万円)	2019年9月期 通期 計画 (百万円)	対通期計画 増減率 (%)
売上高	4,259	4,452	4.5	45.9%	8,761	9,709	10.8
営業利益	776	691	△10.9	41.7%	1,598	1,658	3.8
経常利益	790	707	△10.6	41.5%	1,620	1,703	5.1
当期純利益	491	471	△4.0	40.9%	1,072	1,152	7.4
EPS(一株当たり利益)	123.38円	118.42円	—	—	269.52円	290.00円	—

【単体／連結子会社】	アビスト(単体)			アビストH&F(連結子会社)		
	2018年9月期 第2四半期 (百万円)	2019年9月期 第2四半期 (百万円)	対前年 増減率 (%)	2018年9月期 第2四半期 (百万円)	2019年9月期 第2四半期 (百万円)	対前年 増減率 (%)
売上高	4,188	4,395	4.9%	70	56	△19.2%
セグメント利益(営業利益)	802	729	△9.1%	△26	△37	-



四半期連結業績推移

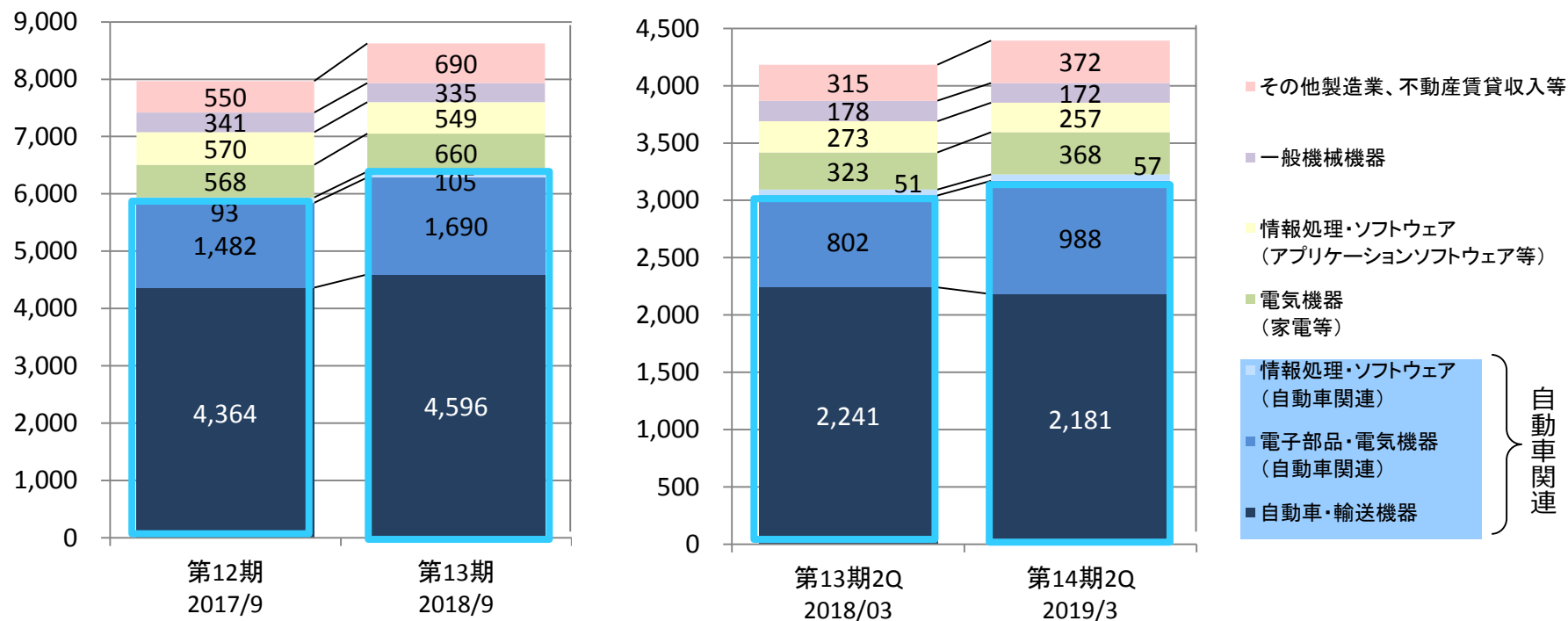
毎四半期において二桁の営業利益率を維持(10.0~20.0%)



取引先業種別売上高の推移 ~ 自動車関連の伸びがやや低下

単位: 百万円

【取引先業種別売上高の推移】 (アビスト単体)



自動車関連

売上高合計	7,972百万円 (+911) 12.9%	8,625百万円 (+653) +8.2%	4,186百万円 (+418) 11.1%	4,395百万円 (+208) 4.7%
(うち自動車関連)	5,940百万円 (+817) 16.0%	6,392百万円 (+452) +7.6%	3,095百万円 (+326) 11.8%	3,226百万円 (+130) 4.0%
総売上中構成比	74.5%	74.1%	73.9%	73.4%



取引先上位10社 ～ 自動車関連を中心とした上位取引先が安定

※アビスト単体

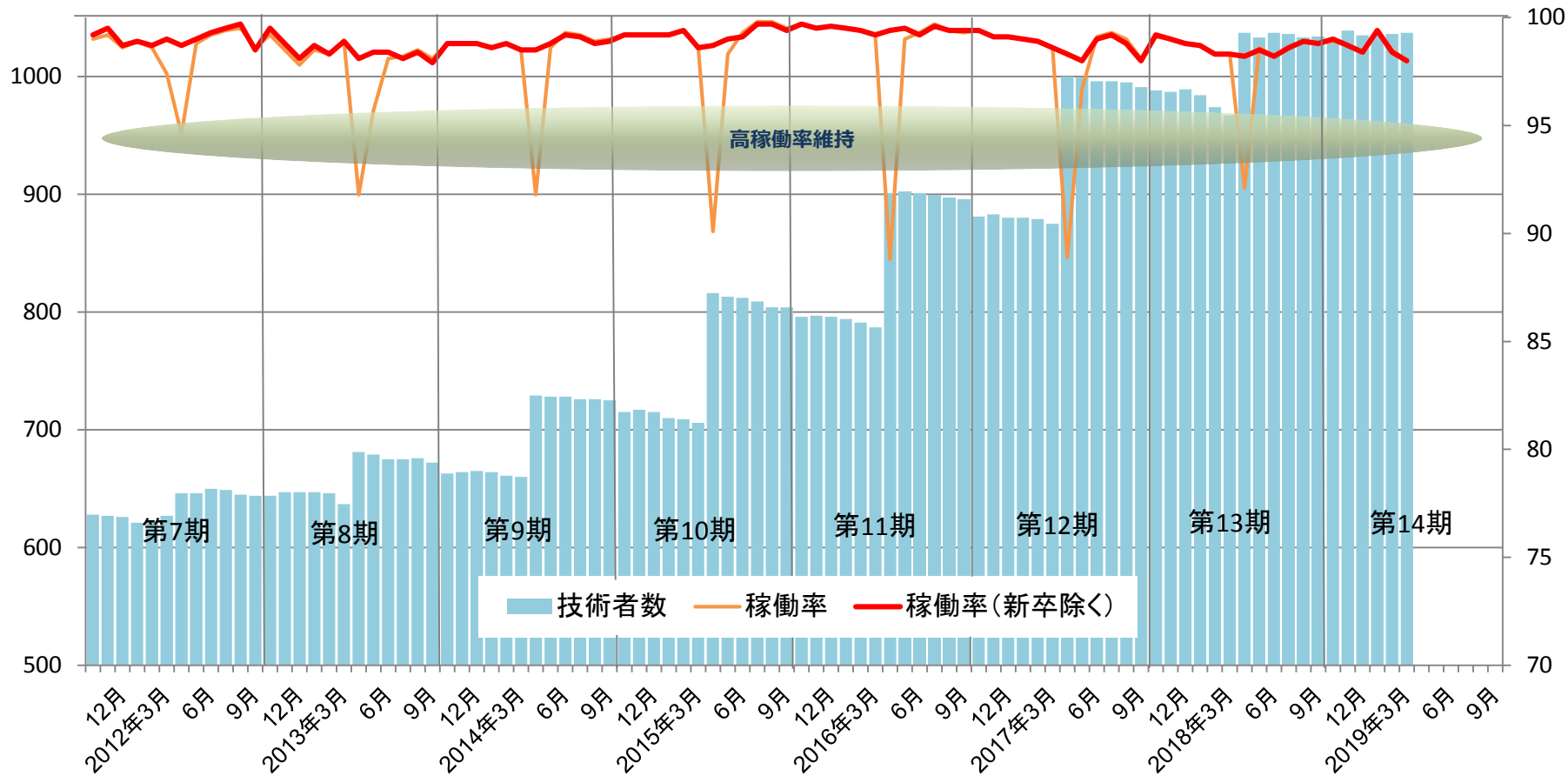
第12期 (2017/9)	第13期 (2018/9)	第14期 第2Q (2019/3)
トヨタ自動車様	トヨタ自動車様	トヨタ自動車様
スタンレー電気様	スタンレー電気様	スタンレー電気様
日野自動車様	日野自動車様	日野自動車様
小糸製作所様	小糸製作所様	小糸製作所様
トヨタ自動車東日本様	トヨタ自動車東日本様	市光工業様
三菱電機エンジニアリング様	三菱電機エンジニアリング様	三菱電機エンジニアリング様
市光工業様	市光工業様	トヨタ自動車東日本様
日立ソリューションズ・クリエイト様	MHIさがみハイテック様	MHIさがみハイテック様
MHIさがみハイテック様	本田技術研究所様	本田技術研究所様
本田技術研究所様	日立ソリューションズ・クリエイト様	日立ソリューションズ・クリエイト様
5,604百万円	5,888百万円	3,000百万円
70.3%	68.3%	68.5%



技術者数・稼働率推移は高稼働率を維持

請負・派遣技術者数(名) (アビスト単体)

稼働率(%)

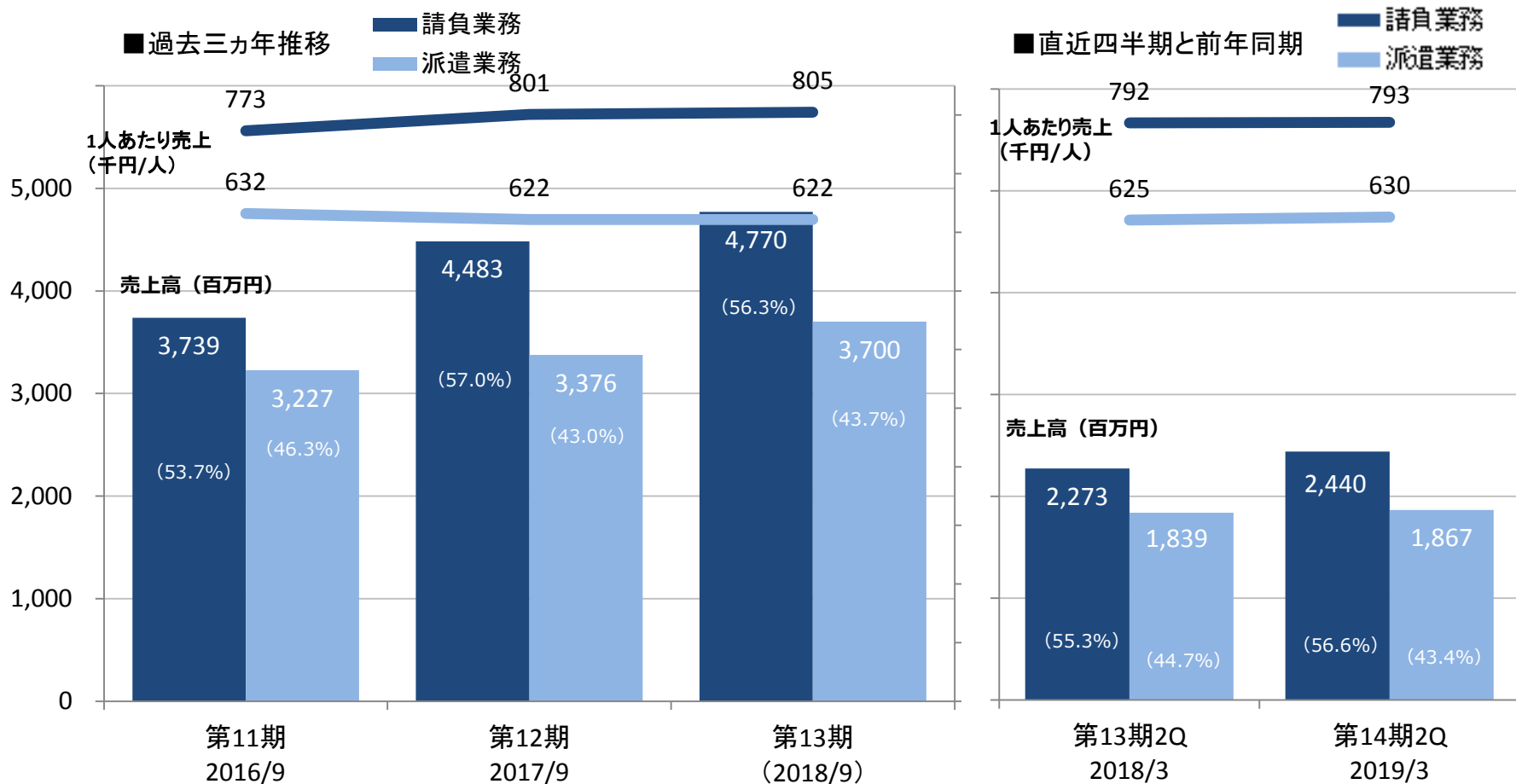


※技術者数=請負+派遣+待機、技術者数は教育研修中の者を除く。
 ※稼働率=(請負+派遣)/(請負+派遣+待機)



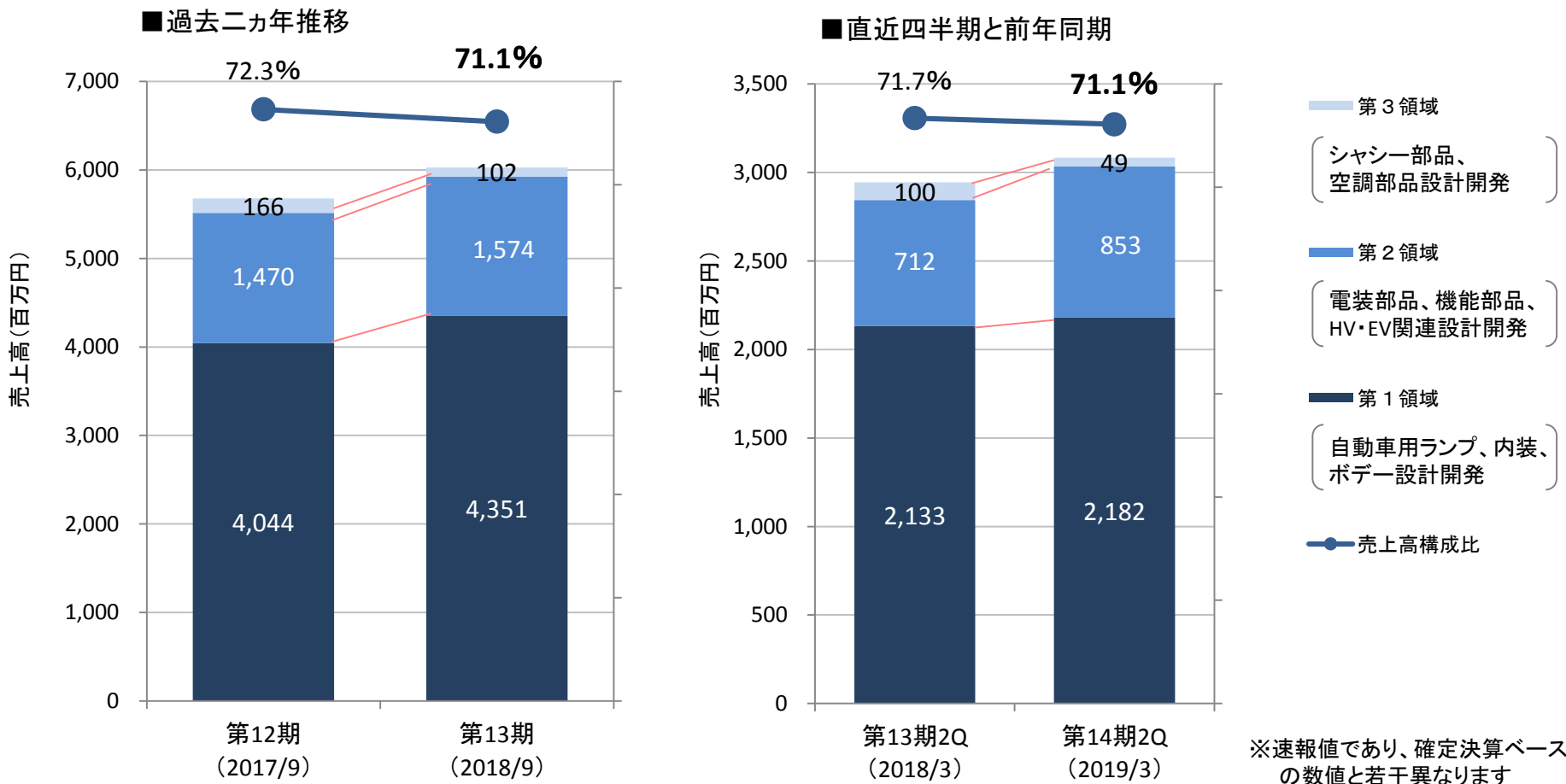
高付加価値の請負業務も堅調な伸び

派遣・請負別売上高、一人月売上高の推移(アビスト単体)



得意業務領域(コア技術領域)も堅調に推移

技術領域別売上高の推移(アビスト単体)



I

業績の状況(2019年9月期第2四半期)

II

今後の成長戦略

III

株主還元方針及び株式の状況等

IV

会社概要及び事業内容

主力事業の好調により最高益更新を目指す

第14期 2019年9月期 通期計画

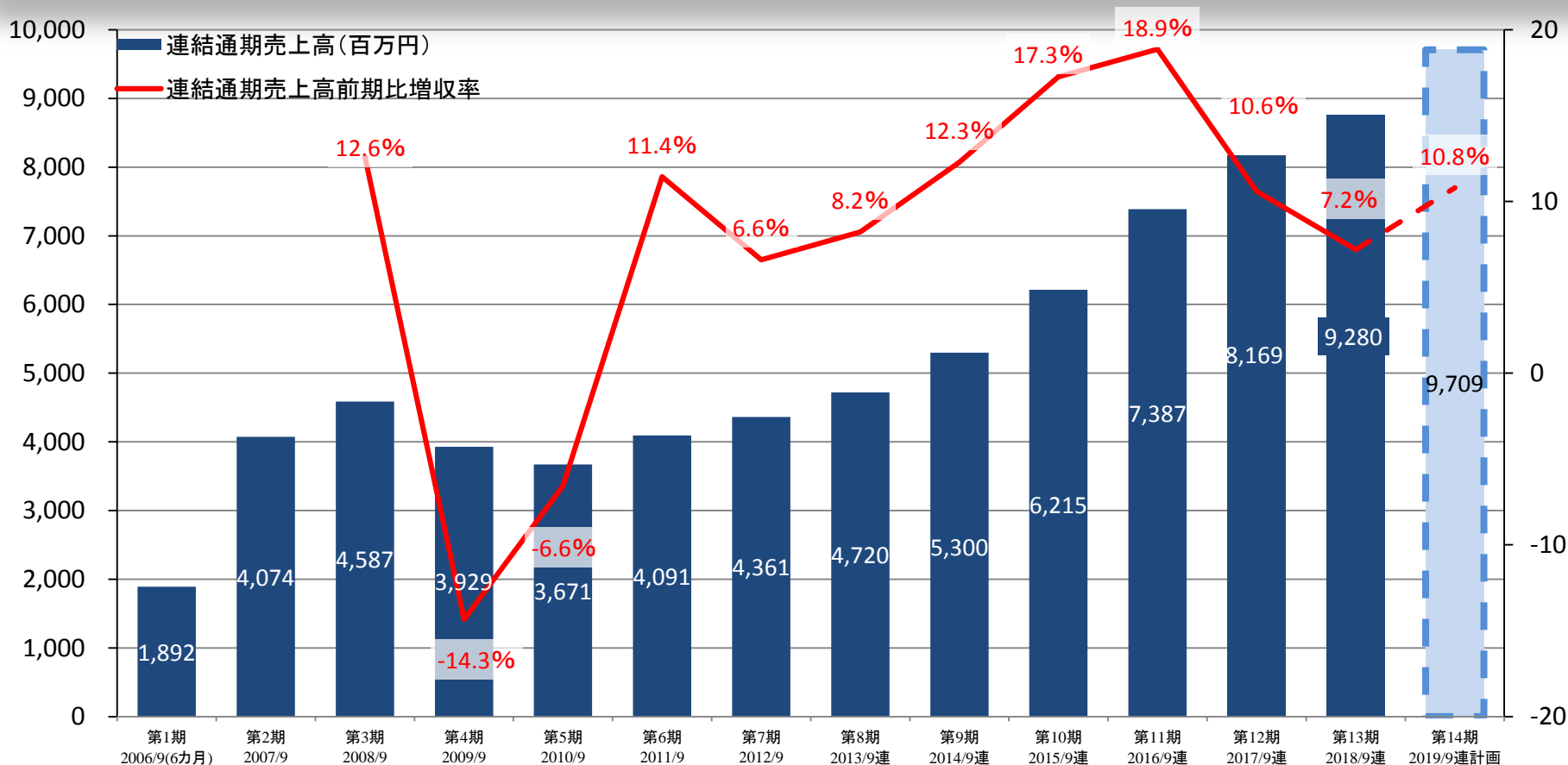
【連結】	2018年9月期 通期 実績 (百万円)	対前年 増減率 (%)	2019年9月期 通期 計画 (百万円)	対前年 増減率 (%)
売上高	8,761	7.3	9,709	10.8
営業利益	1,598	7.0	1,658	3.8
経常利益	1,620	8.6	1,703	5.1
当期純利益	1,072	11.0	1,152	7.5
EPS(一株当たり利益)	269.52	—	290.00	—

【単体／連結子会社】	アビスト(単体)				アビストH&F(連結子会社)			
	2018年9月期 通期 実績 (百万円)	対前年 増減率 (%)	2019年9月期 通期 計画 (百万円)	対前年 増減率 (%)	2018年9月期 通期 実績 (百万円)	対前年 増減率 (%)	2019年9月期 通期 計画 (百万円)	対前年 増減率 (%)
売上高	8,625	8.2	9,478	9.9	202	△22.0	298	47.5
経常利益	1,617	6.5	1,702	5.3	△19	—	2	—
当期純利益	1,095	42.7	1,149	4.9	△22	—	0	—



— 今後の成長戦略 —

売上高・増収率推移 ～ 9期連続増収、過去最高売上達成の見通し



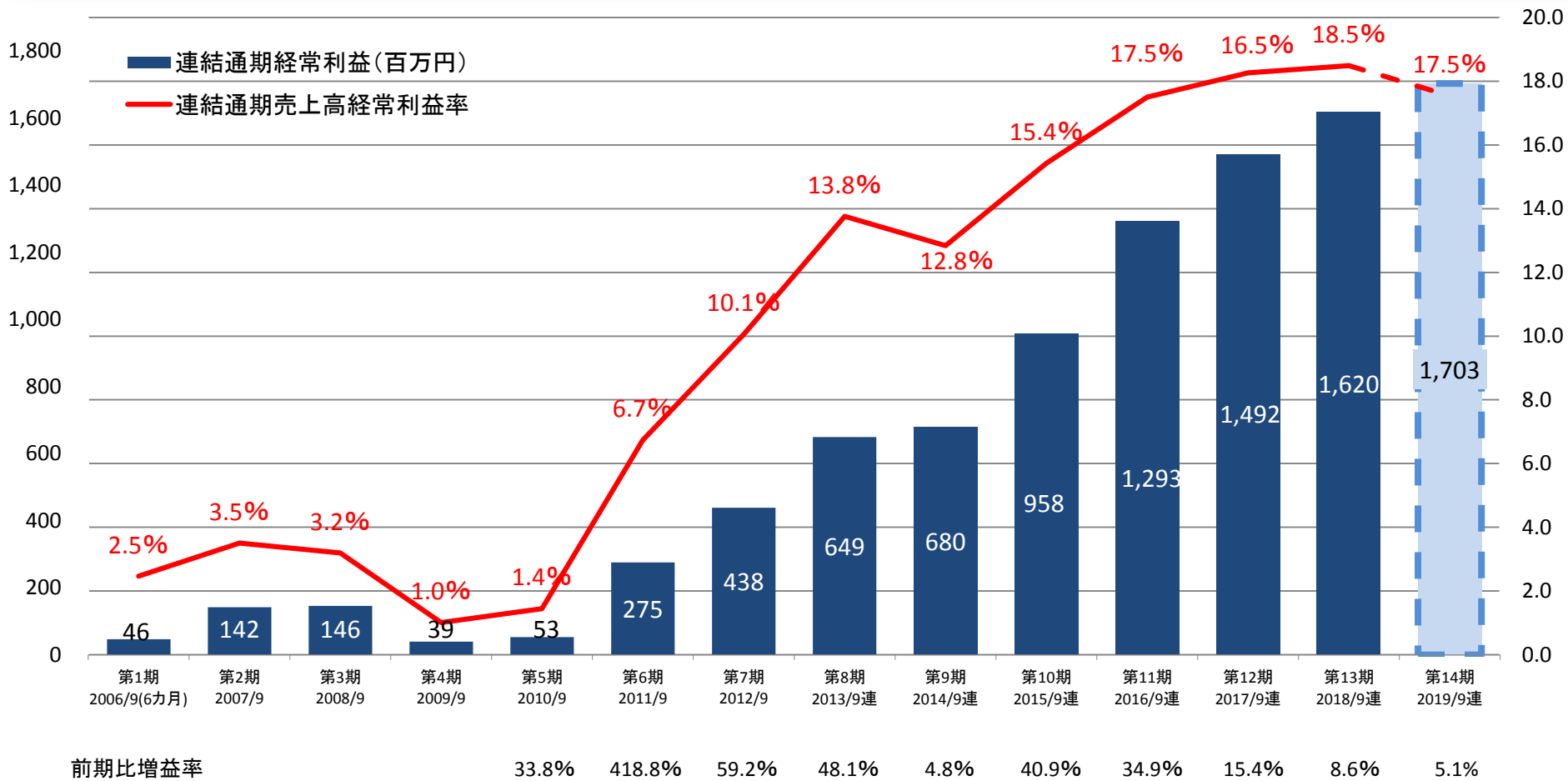
※当社では、第8期(連結)の業績・財務情報より開示しておりますが、参考のため第8期以前の情報を記載しております。また、第8期以前は非連結、第8期以降は連結ですが同一グラフ上に記載しており、第8期(連結)は、前年同期(非連結)と比較した増収率を記載しておりますのでご注意ください。

※稼働率=(請負+派遣)/(請負+派遣+待機)、技術者数=請負+派遣+待機、技術者数には教育を含んでおりません。



— 今後の成長戦略 —

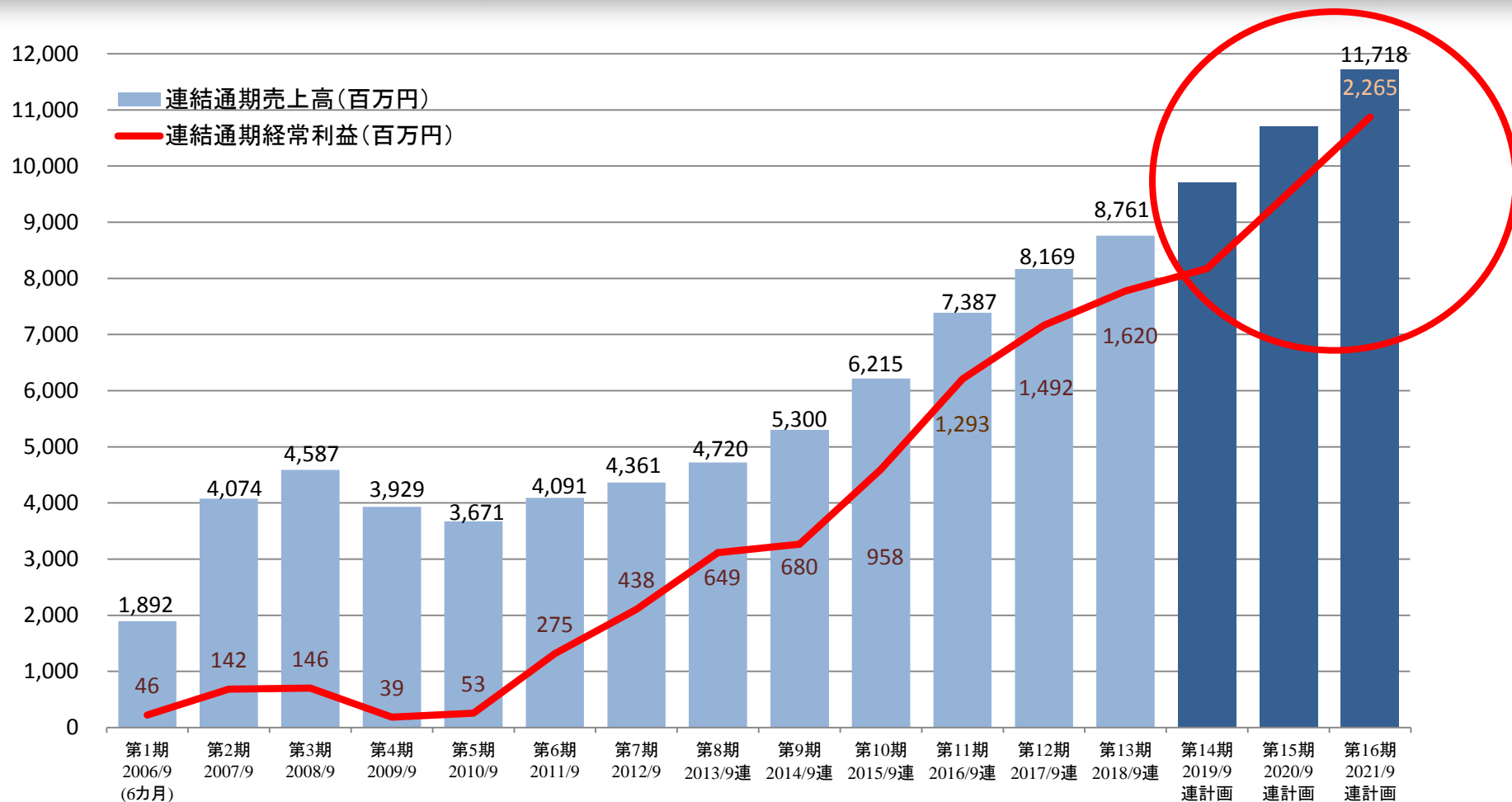
経常利益・増益率推移 ～ 10期連続増益、過去最高益達成の見通し



— 今後の成長戦略 —

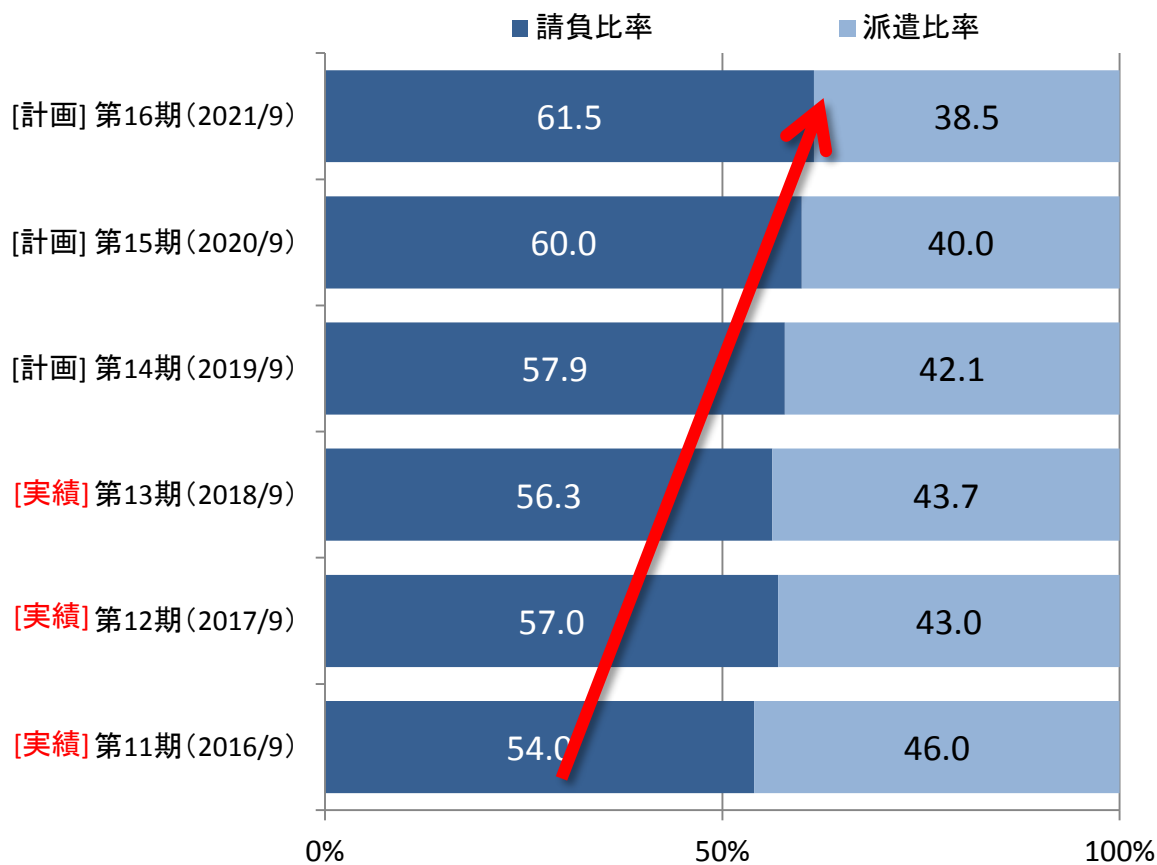
2021年9月期中期経営計画 売上高117億円・経常利益22億円

(2018年11月13日開示資料「中期経営計画ローリングに関するお知らせ」より)



高付加価値の請負業務拡大による収益基盤強化

派遣・請負売上高の構成比率 (アビスト単体)



中期経営計画

成長力の維持を目標とした
自社収益構造の変革

(成長戦略)
付加価値が高い
請負業務比率の拡大

(中期経営計画)
第16期 2021/9期
請負61.5%:派遣38.5%

コア業務領域（得意分野）を伸ばし、環境変化に対応

第1コア業務領域・・・自動車用ランプ、内装、ボデー関連



第2コア業務領域・・・電装部品、機能部品、HV・EV関連



第3コア業務領域・・・シャシー部品、空調関連

■電動化、自動化、機能化が進む自動車業界大変革の時代においても、当社のコア業務領域の設計開発需要は引き続き旺盛と予測

■コア業務領域売上が設計開発売上全体の7割以上を維持するように中期経営計画を策定

※13期実績：

第1コア業務領域	51.3%
第2コア業務領域	18.6%
第3コア業務領域	1.2%
計	71.1%

海外企業との設計開発業務の業務提携契約を締結(2019年3月)

- ✓ 提携相手のRikkeisoft Company Limited は業務/金融システム、Web/クラウドシステム、組み込みシステム開発等を手がけるベトナムの大手ITアウトソーシング企業
- ✓ 今後はIT、AIなど幅広い分野での業務提携を模索していく予定

【企業概要】 

企業名	Rikkeisoft Company Limited (https://rikkeisoft.com/)
本社所在	ベトナム ハノイ市
設立	2012年4月
代表	代表取締役会長 Ta Son Tung
事業内容	日本市場向けITアウトソーシング事業(各種システム開発、スマートフォンアプリ開発、IoT/組み込みシステム開発等)
認証取得規格等	ISO 9001:2015 ISO/IEC 27001:2013 ベトナムTop30 ICT企業に選出 日本でのIT関連展示会への出展歴多数

AIソリューション事業を開始(2019年3月)

- ✓ AIソリューション部を新設、活動拠点をWeWork東急四谷に開設
- ✓ AIスタートアップ企業と提携し、創業以来携わってきたものづくり領域のノウハウにテクノロジーを組み合わせ、新たな価値を創造



事業ドメインは「AIソリューションで、ものづくりをスマートに」



ベースとなる提供ソリューションは4種類

(当社ウェブサイトより)

設計から試作・部品製造までをワンストップで提供

- ✓ これまで当社が携わってきた「設計」「解析」に加えて3Dプリンタ活用による「試作」「部品製造」領域へ事業領域を拡大し、クライアントへ価値のあるサービスを提供



幅広いニーズに対応できる設備を導入

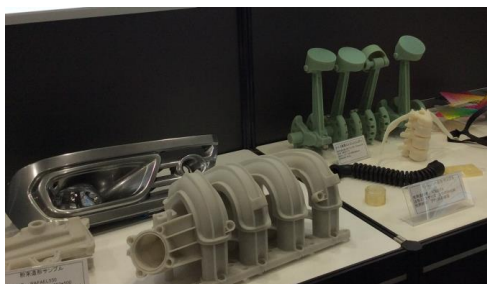
◆保有3Dプリンタ

事業所 (所在)	造形機種 (メーカー)	保有台数	特徴	主材質	造形サイズ(mm) (縦×横×高さ)	用途
海老名事業所 (神奈川県海老名市)	ATOMm-8000 (シーメット(日))	2台	高透明度 高耐熱	エポキシ	600×800×400	自動車用ランプ など試作
	RAFAEL550 (アスペクト(日))	1台	高耐久性 高耐熱	ナイロン	550×550×500	自動車外装/内装部品など試作
	AGILISTA (キーエンス(日))	1台	サポート材が 水溶性	アクリル	210×298×200	精密部品試作
	Connex3 (ストラタシス(米))	1台	硬さ調整可能 3種材料混合 によるカラー対応	アクリル /ゴムライクアクリル	390×490×200	精密部品試作
豊橋事業所 (愛知県豊橋市)	ProX-300 (3Dシステムズ(米))	1台	金属加工可 軽量	アルミ/ステンレス	250×250×300	精密部品試作/製造
	EOS-M290 (EOS(独))	2台	金属加工可/高耐久性 /高耐熱/耐腐食性	チタン/インコネル	250×250×325	精密部品試作/製造
	ProX-320 (3Dシステムズ(米))	3台	軽量/高耐久性/ 高耐熱/耐腐食性	アルミ/チタン /インコネル	275×275×380	精密部品試作/製造
	LUMEX Avance-25 (松浦機械製作所(日))	1台	造形と切削を融合した ハイブリッド造形機 高強度/高靱性	マルエージング鋼	256×256×300	精密部品試作/製造

赤枠：第1四半期に新規導入

自社の技術力、設備を積極的にアピール

『次世代3Dプリンタ展』へ出展
(東京ビッグサイト、2月6日～8日)



3Dプリンタで作成した金属／樹脂製の部品を展示



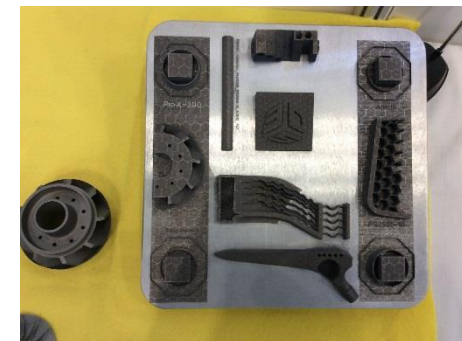
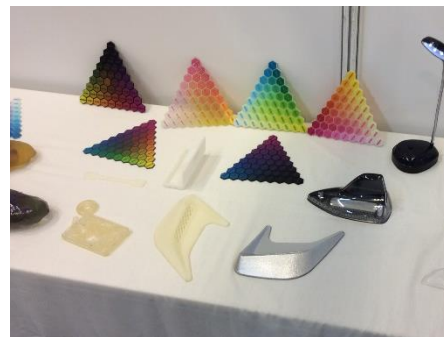
『微細・精密加工技術展』へ出展
(大田区産業プラザPiO、4月25日・26日)



当社ブースに多くの方が来場



当社オリジナル設計の自動車ランプ



多様なプロダクトにて自社の強みである対応力をPR

当社の独自性を訴求、売上安定化により業績貢献へ



株式会社アビストH & F（連結子会社）による
美容・健康商品製造販売事業では、
「**浸みわたる水素水**」ならではの**特長**である

1. 日本名水百選に選ばれた熊本県菊池の天然水
2. 美容成分シリカ72.0mg/ℓ含有
3. こだわりの品質管理（ISO9001認証）
4. モンドセレクション 金賞受賞
iTQi 優秀味覚賞 三ツ星受賞

などさまざまな差異化ポイントを踏まえて業績拡大・
安定化を目指しております。



※水素水製造販売事業は、事業内容
に即した『美容・健康商品製造販売事
業』へ名称を変更いたしました。



新商品『puluo』の発売開始

新商品『puluo(プルオ)』の発売開始

1. 機能性表示食品
2. 年齢と共に減少する6つの成分(栄養素)を補うことを目的に開発された飲む美容水

- ・ 新商品は、健康美容商品販売サイト『abiSTORE』よりお買い求め頂けます。

<http://www.abistore.jp/>



I

業績の状況(2019年9月期第2四半期)

II

今後の成長戦略

III

株主還元方針及び株式の状況等

IV

会社概要及び事業内容

継続的・安定的な配当と株主優待で株主還元

配当

当社は、株主に対する利益還元を経営の重要課題の一つとして位置づけ、継続的かつ安定的な配当を実施することを基本方針としております。**連結配当性向35%程度の水準(※)**を基本的な配当政策とし、配当金額を決定していく方針です。

(※)2018年11月13日開示資料

「配当政策の変更及び剰余金の配当に関するお知らせ」より

基準期	年間配当金
平成30年9月期	94円
令和元年9月期(計画)	102円

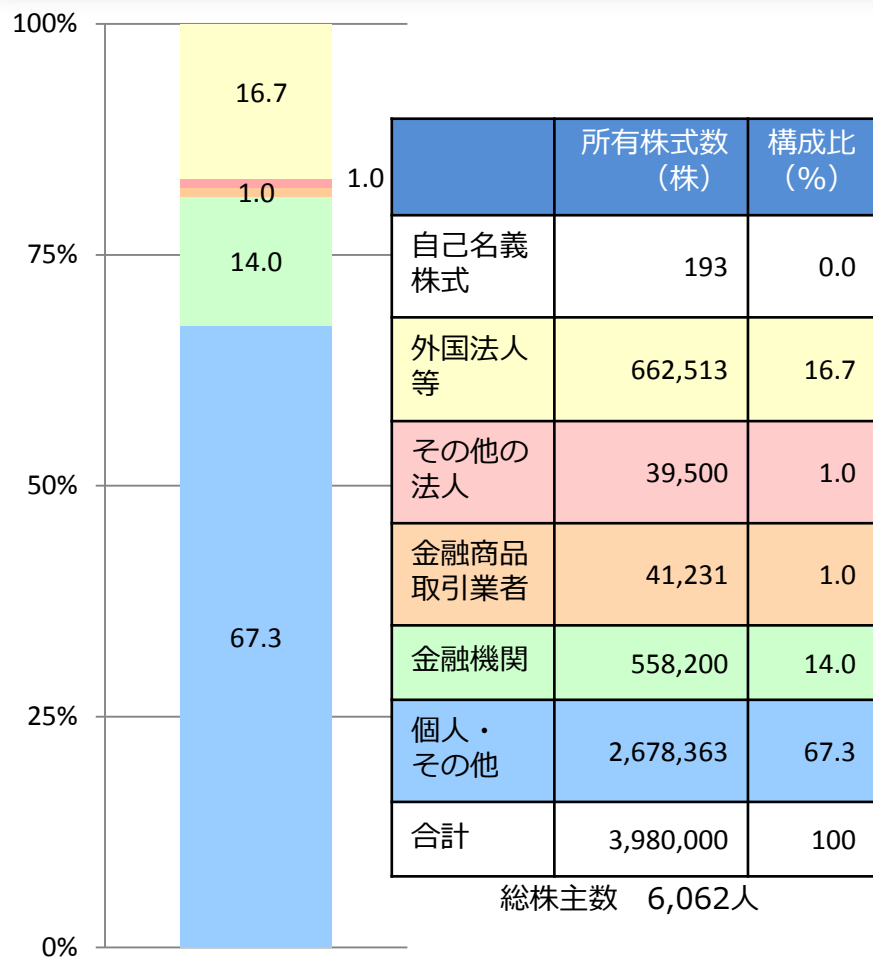
株主優待制度

2019年3月末(中間期末)の株主様に、「浸みわたる水素水」(株式会社アビストH&F製造)を、以下のとおり贈呈させていただきます。



保有株式数 (2019年3月末株主名簿)	「浸みわたる水素水」贈呈数 (500ml×30本=1ケース)
1,000株以上	5ケース
200株以上 1,000株未満	2ケース
100株以上 200株未満	1ケース

総株主数 6,062人(2019年3月末)



【株主名】	【所有株数】	【持株比率】
進 勝博	650,000株	16.3%
フィデリティ証券	250,000株	6.3%
ABIST社員持株会	223,900株	5.6%
BNPパリバ証券	180,000株	4.5%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	122,900株	3.1%
大宅 清文	100,000株	2.5%
日本生命保険相互会社	100,000株	2.5%
小林 秀樹	90,000株	2.3%
進 顕	75,000株	1.9%
進 里江	75,000株	1.9%

主な株価指標

	当社株価指標		東証1部平均(※)
株価	2019年5月20日終値	2,731円	-
発行済株式数	本資料作成日現在	3,980千株	-
時価総額		10,869百万円	-
EPS(一株当たり利益)	2019年9期(計画)	289.46円	-
BPS(一株当たり純資産)	2018年9期末	1,382.23円	-
配当金	2019年9期(計画)	102.00円	-
PER(株価収益率)	株価÷EPS(計画)	9.43倍	13.47倍
PBR(純資産倍率)	株価÷BPS(直近期末)	1.92倍	1.15倍
配当利回り	配当金(計画)÷株価	3.73%	2.09%
ROE(自己資本利益率)	PBR÷PER	20.36%	8.54%

(※)東証1部平均の株価指標は2019年5月20日現在、PBRは実績ベース

I

業績の状況(2019年9月期第2四半期)

II

今後の成長戦略

III

株主還元方針及び株式の状況等

IV

会社概要及び事業内容

創業の精神、社名「ABIST」について



創業の精神

設計技術者が
設計技術者のために働き合う
設計技術者の集団を確立する

社名の由来

Ambition
ist

志(こころざし)を
成し遂げる人

事業目的、経営理念

当社は事業の基本方針を定めた3つの事業目的を掲げ、
長期的、普遍的な会社の価値観、存在理由として3つの経営理念を定めています。

事業目的

- 取引先の信頼と安心の確保に
基づくサービスの提供
- 社員の生活向上と安定の確保
 - コンプライアンス、
CSRの遵守と社会貢献

経営理念

顧客主義

取引先との共生によるパートナーシップの確保

社員主義

社員の自主自律による価値創造の確保

成果主義

機会平等と評価公平性の確保

「信頼の和の六輪づくり」

当社の大切な企業文化として、「信頼の和の六輪づくり」に取り組んでいます。



会社概要

会社名	株式会社アビスト (英訳名 ABIST Co.,Ltd.)
設立	2006年3月17日(事業開始日 1998年2月1日)
資本金	1,026百万円
本社	東京都三鷹市下連雀三丁目36番1号
代表者名	進 勝博
事業内容	工業設計技術サービス事業 【請負、技術者派遣】(機械設計開発、システム・ソフトウェア開発、電気・電子設計開発、3Dプリント造形サービス)、3D-CAD教育事業、不動産賃貸事業
事業部 及び 事業所	【東日本事業部】 東京支店、宇都宮営業所 【システム事業部】 【東日本受託設計事業部】 東京受託室、宇都宮受託チーム 【西日本受託設計事業部】 名古屋受託室、静岡受託チーム、浜松受託チーム、広島受託チーム 【第一トヨタ事業部】 トヨタ内装・電子システム支店、静岡営業所 【第二トヨタ事業部】 トヨタボデー支店、福岡事務所 【西日本事業部】 名古屋支店、京都営業所、広島支店 【3Dプリント事業部】 豊橋事業所、海老名事業所
従業員数	1085名 (2019年3月31日現在、アビスト単体)
子会社	株式会社アビストH&F(100%連結子会社)



会社沿革

年月	事項
1998年 2月	旧日本ビジネス開発株式会社 エンジニアリング事業本部を設置し、技術系のアウトソーシング事業開始
2006年 3月	JBSエンジニアリング株式会社(現株式会社アビスト)を設立し、旧日本ビジネス開発株式会社よりエンジニアリング事業譲受
2007年 2月	株式会社アビストに商号を変更
2010年 5月	本社ビル(アビストビル)の購入に伴い本社を東京都渋谷区に移転
2013年 3月	子会社として株式会社アビストH&F(現連結子会社)を設立
6月	本社事務所を東京都中野区に移転し、アビストビルは全館賃貸ビル化
12月	東京証券取引所JASDAQ(スタンダード)に上場 本社を東京都渋谷区から東京都中野区へ移転
2014年 9月	東京証券取引所市場第二部へ上場市場変更
2015年 3月	3Dプリント事業を開始(神奈川県海老名市) 東京証券取引所市場第一部銘柄に指定
2017年 6月	受付電話ロボット「abitel(アビテル)」発売開始(コミュニケーションロボット開発・販売事業)
7月	3Dプリント事業拠点を新規開設(愛知県豊橋市)
2018年 3月	品質マネジメントシステム「EN 9100:2016」を認証取得[認証事業所:3Dプリント事業部(愛知県豊橋市)]
5月	コミュニケーションロボット開発・販売事業より撤退
2019年 3月	AIソリューション事業を開始 ベトナム法人 Rikkeisoft Company社と業務提携
5月	本社を東京都三鷹区に移転

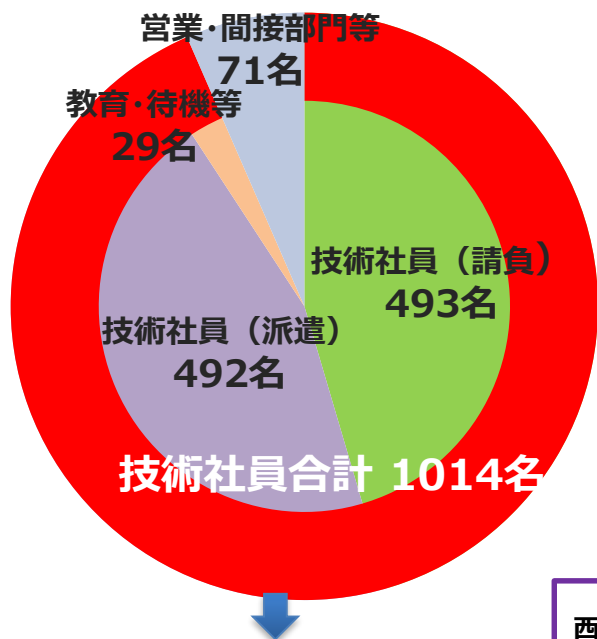
8事業部の事業運営体制 (2019年3月31日現在)

地図 CraftMAP

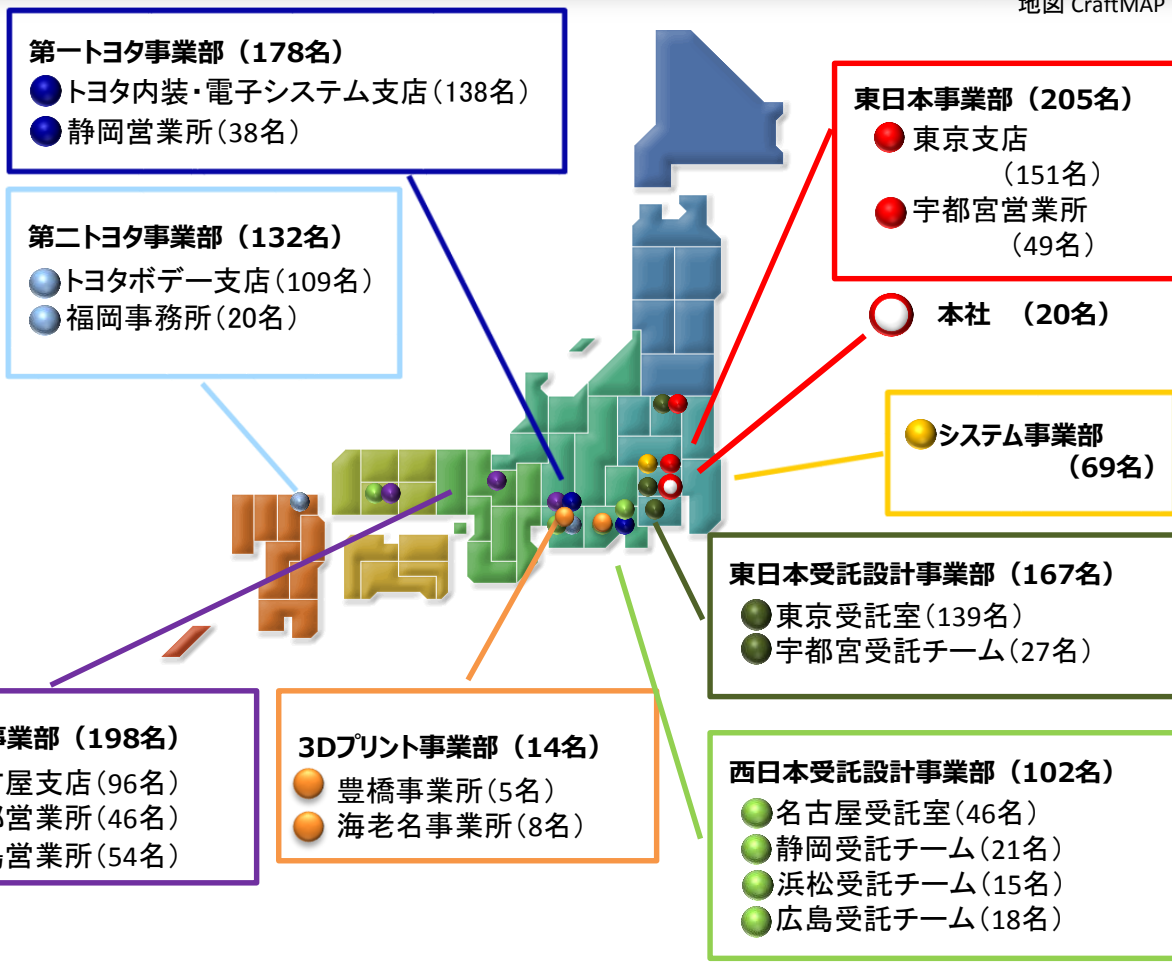
従業員構成 (アビスト単体)

(2019年3月31日現在 1,085名 うち女性社員108名)

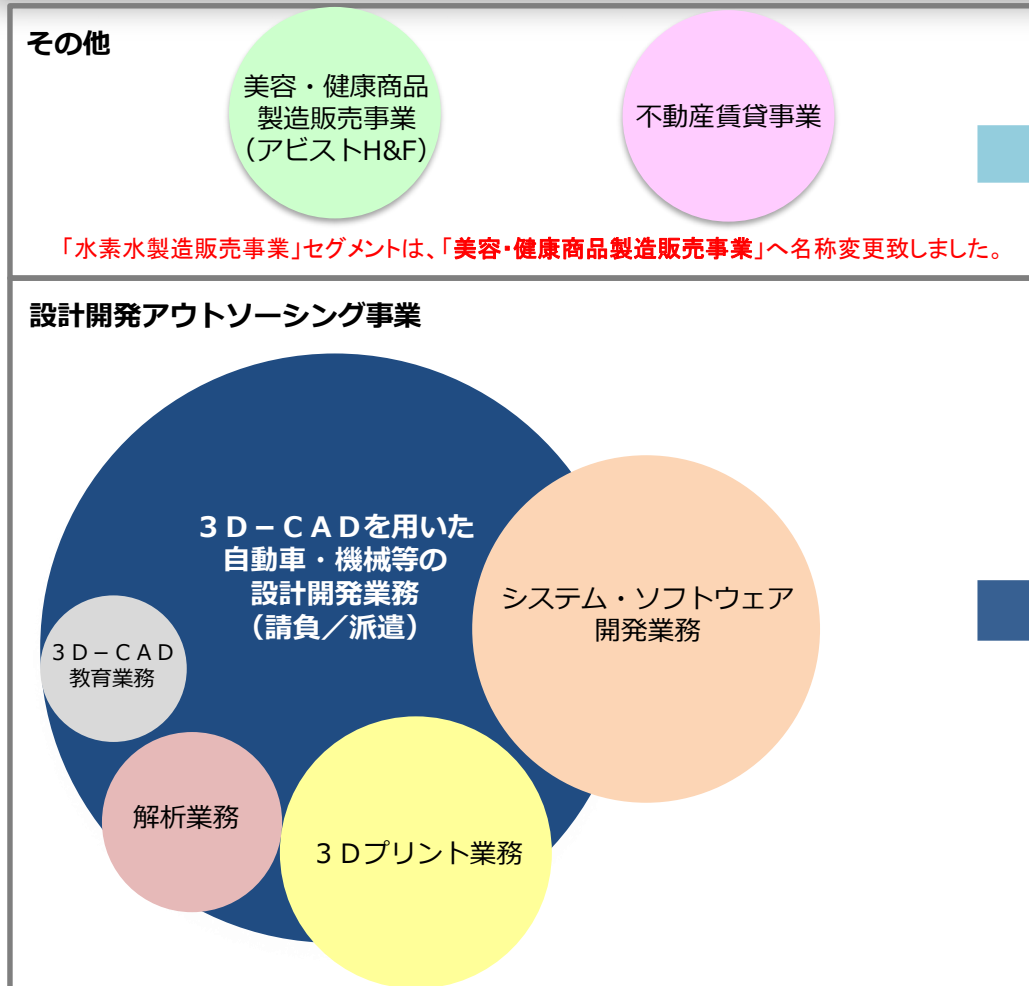
2018年度新卒社員数 82名



機械設計開発等	915名
システム・ソフトウェア開発等	70名
教育・待機等	29名
技術社員計	1014名
(うち女性社員 82名)	

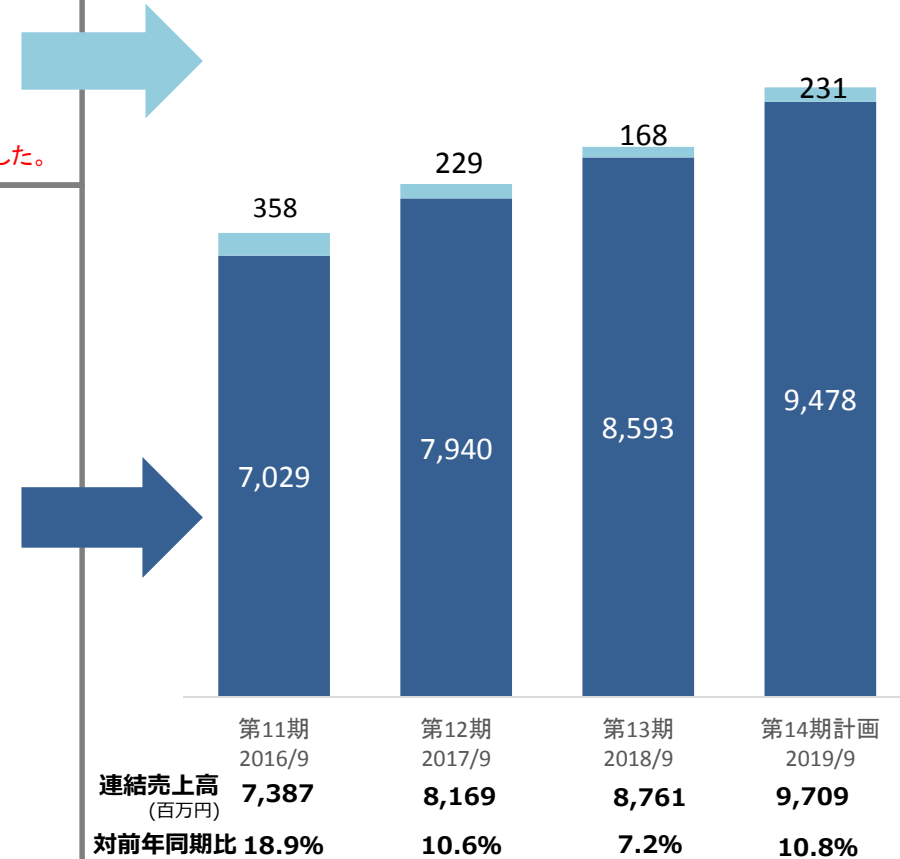


アビストグループの事業内容



連結売上高

(単位：百万円)

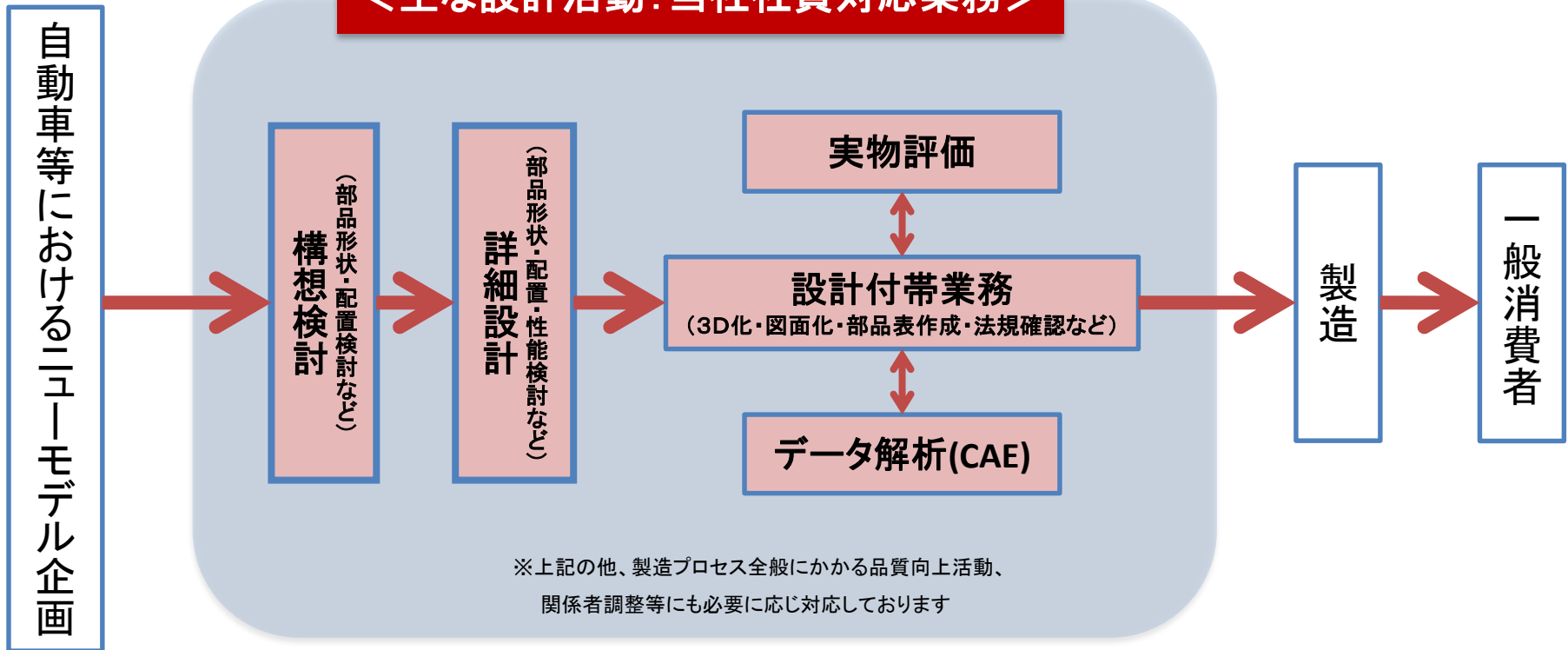


設計開発アウトソーシング事業とは

(設計開発/作図・CADオペレーション/解析・シミュレーション/評価・試験/生産技術・設備設計等)

◆3D-CADを主とした設計及び多様な付帯業務もカバー

<主な設計活動:当社社員対応業務>



得意分野は自動車用ランプ、内装、ボデー設計

ランプ



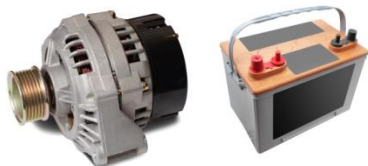
機能部品



ボデー



HV・EV
関連



内装



電装部品

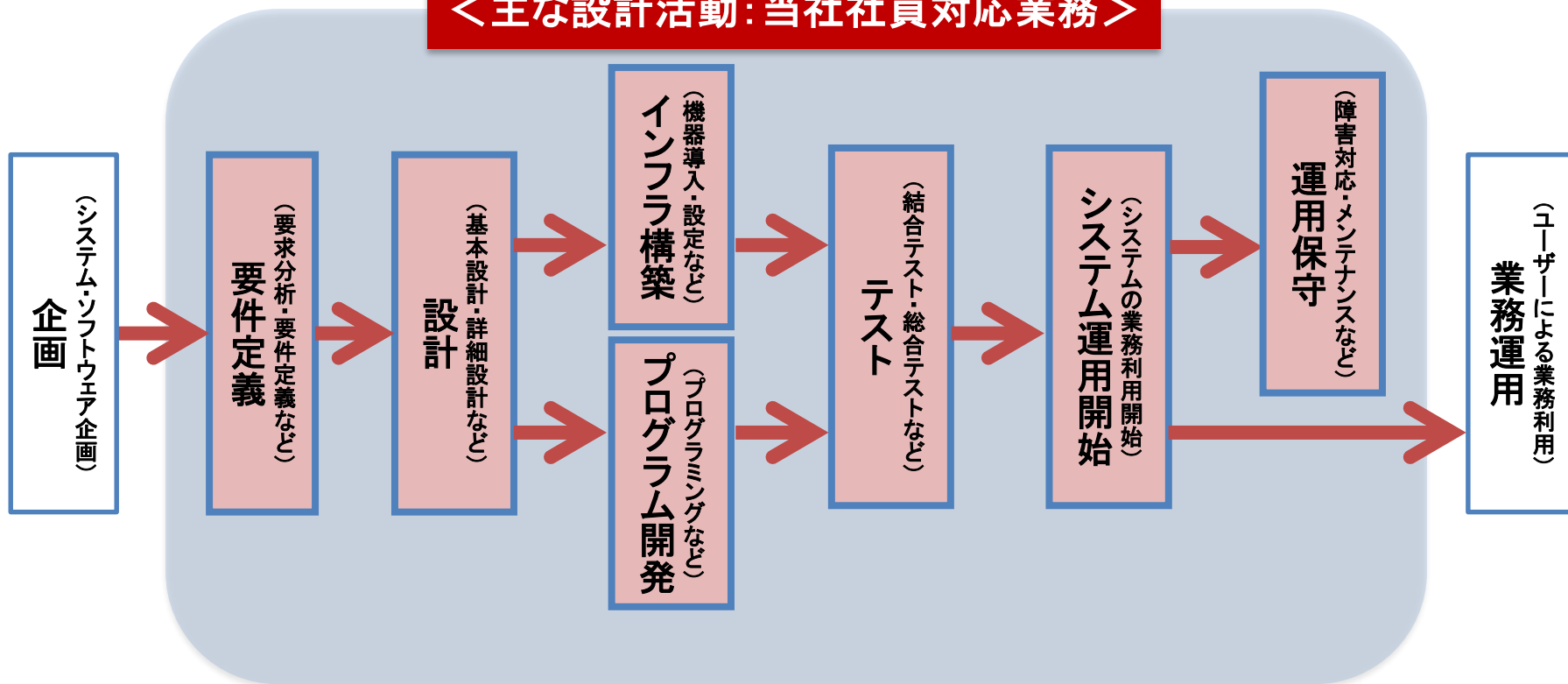


設計開発アウトソーシング事業とは

(システム・ソフトウェア開発)

◆要件定義から運用保守まで広範囲な業務プロセスをカバー

＜主な設計活動：当社社員対応業務＞





当社ホームページのご案内 <https://www.abist.co.jp>

※当社IRサイトでは、株主・投資家の皆様に様々な参考情報をご提供しておりますので、是非ご参照ください。



本資料は、当社の会社内容に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。

本資料は作成日現在のデータ等に基づいて作成されており、本資料に記載された意見等は、資料作成時点の当社の判断によるものです。当社は、本資料に記載した情報の正確性、完全性を保証するものではありません。また、今後、予告なしに変更されることがありますので予めご了承ください。

(本資料に関するお問い合わせ先)

〒181-0013 東京都三鷹市下連雀三丁目36番1号

株式会社アビスト 広報室

TEL 0422-26-5962 E-mail pr@abist.co.jp

